

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和05年01月19日	
計画の名称	八潮市における下水道施設の地震対策2022（防災・安全）（重点計画）																
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）												重点配分対象の該当		○		
交付対象	八潮市																
計画の目標	下水道施設の計画的な地震対策を行い、安心・安全で地震に強いまちづくりを実現する。																
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		700	A	700	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R4当初）	（R6末）	（R8末）
1	下水道の重要な幹線のうち、地震時にも下水道としての機能が確保できている割合（機能確保率）を31％（R4）から65％（R8）に増加させる。			
	管渠耐震化実施率 対策実施した管渠延長（m）／対策を実施すべき管渠延長（6484.15m）	31%	43%	65%
2	マンホール浮上防止対策実施率を36％（R4）から71％（R8）に増加させる。			
	マンホール浮上防止対策実施率 対策実施したマンホール箇所数（箇所）／対策を実施すべきマンホール箇所数（64箇所）	30%	38%	52%
3	マンホールトイレシステムの設置率を45％（R4）から72％（R8）に増加させる。			
	マンホールトイレシステム設置率 設置箇所数（基）／必要設置箇所数（55基）	45%	45%	72%
4	南後谷ポンプ場の主要な施設のうち、地震時にも排水量（7m3/S）の機能が確保できている割合を30％（R4）から92％（R8）に増加させる。			
	ポンプ場の耐震化実施率 耐震化実施施設箇所数（箇所）／対策を実施すべき施設箇所数（13箇所）	30%	69%	92%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八潮市	直接	八潮市	管渠（ 汚水）	改築	下水道総合地震対策事業	管渠耐震化（詳細設計・耐震化工事）L=4468m マンホール浮上防止対策（設計及び浮上防止工事）45箇所	八潮市						250		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	八潮市	直接	八潮市	管渠（ 汚水）	新設	マンホールトイレシステム設置事業	マンホールトイレ設置事業15基	八潮市						40		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	八潮市	直接	八潮市	ポンプ 場	改築	ポンプ場耐震化事業	南後谷ポンプ場耐震工事 西袋ポンプ場詳細診断 西袋汚水中継ポンプ場詳細診断及び実施設計	八潮市						410		策定済
		総合地震対策計画																	
												小計						700	
											合計						700		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	43	6	29	41	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	43	6	29	41	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	7	
支払済額 (e)	43	6	22		
翌年度繰越額 (f)	0	0	7		
うち未契約額 (g)	0	0	0		
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率＋不要率 (i=(g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率＋不要率が10%を超えてる場合その理由					